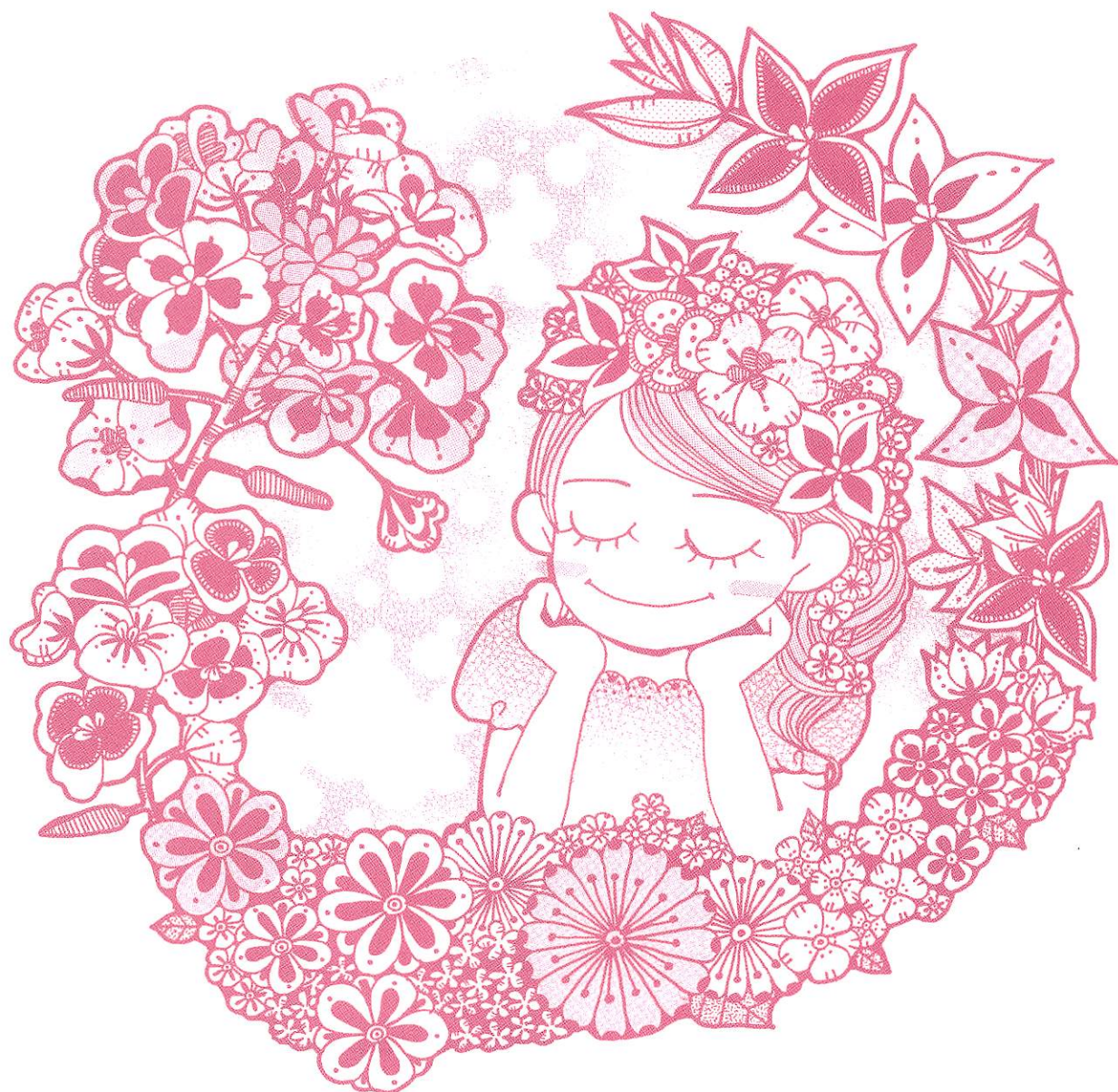


第27回 定期演奏会

女声合唱団 あい

～ 大地と海と人のうた とともに ～



と き 2023年5月28日(日)

ところ スターピアくだまつ 大ホール

後援/山口県合唱連盟 周南文化協会 周南市教育委員会
JCDA日本合唱指揮者協会 (株)シティーケーブル周南



ご挨拶

本日は、ようこそ第27回定期演奏会にお越し下さりましてありがとうございます。また、日頃より私たち「女声合唱団 あい」の活動に温かいご支援をお寄せ下さり、心よりお礼申し上げます。

今年もスターピアくだまつ大ホールでの開催となりました。

周南市の「文化の薫る街」としての発展を願い、700～800席の中ホールを待ち続けていますが、現実はなかなか厳しいものがあります。「夢の中ホール」で、地元のあらゆる文化団体の発表ができ、著名な劇団、世界的な音楽家も喜んでやって来る、周南市がそんな「文化の薫る街」となる夢を諦めないで活動を続けています。

さて、今回も心込めて素晴らしい作品をお届けいたします。

本日私たちが演奏するプログラムは ～大地と海と人のうた とともに～ と銘打ち、ヴァイオリニスト内山優子との共演で、4つのステージでお楽しみ頂きたいと思います。

第1ステージ 女声合唱による10のメルヘン「愛する歌」より
5曲を美しく、楽しく歌います。

第2ステージ 女声合唱で歌うポップス「瑠璃色の地球」「雨のち晴レルヤ」「糸」「時代」
一般公募の方々と楽しく歌います。

第3ステージ 混声合唱、ピアノ、ヴァイオリンのための「大地と海と人のうた」
決して忘れてはならない東日本大震災被災者への「うた」
未来への願いと意志が届きますように。

第4ステージ 女声合唱、ピアノ、ヴァイオリンのための「花、いっぱい」
会場に美しい花々が咲きますように「まど・みちお」の詩も味わってください。

コロナは3年越しで変異し続け、私たちもずっとマスクを付けての練習を続けて参りました。人々は今、何を問われているのでしょうか。止めてはならない経済、文化。特に合唱音楽は、心に響く言葉(詩)を生の声で表現する音楽文化です。

同じ空間で、人の声の温かさを、どうぞごゆっくりと最後まで楽しんで頂きたいと思います。

女声合唱団「あい」代表 野村文子

Program


指揮 西岡 茂樹
ピアノ 山城 麻衣

I 女声合唱による 10 のメルヘン 「愛する歌」 より

ひばり	詩	やなせたかし
ロマンチストの豚	作曲	木下 牧子
きんいろの太陽がもえる朝に		
ユレル		
さびしいカシの木		

II 女声合唱でうたうポップス

「瑠璃色の地球」	作詞：松本 隆	作曲：平井夏美	編曲：桜田直子
「雨のち晴レルヤ」	作詞・作曲：北川悠仁		編曲：山室紘一
「糸」	作詞・作曲：中島みゆき		編曲：源田俊一郎
「時代」	作詞・作曲：中島みゆき		編曲：小泉徹也

賛助出演：  (あい)とハモろう会

—— Intermission ——

III 混声合唱、ピアノ、ヴァイオリンのための 「大地と海と人のうた」

作詞・作曲 山中千佳子

特別ゲスト：作曲家 山中千佳子

ヴァイオリン：内山優子

賛助出演：「大地と海と人のうた」を歌う会

IV 女声合唱、ピアノ、ヴァイオリンのための 「花、いっぱい」

作曲 魚路 恭子

ヴァイオリン：内山優子

純銀もざいく	詩：山村 暮鳥
サザンカ	詩：まど・みちお
Intermeszzo ~花の音~	
レンギョウ	詩：まど・みちお

Program Notes

I 女声合唱による 10 のメルヘン 「愛する歌」より



幅広い層の方々へ

私の作品の中では、画期的に転調の少ない、シンプルな曲集といえるだろう。はじめは、元気はつらつとした完全に児童向けの曲集にするつもりだったが、気がついたら、ほのぼの暖かい、しみじみペース漂う、といった大人向けのうたが半数以上を占めていた。だから児童だけでなく、女声、シニア合唱団まで、幅広い層に楽しみながら歌っていただけと思う。

「ひばり」

最初期の作品のひとつ。しみじみした物語風の詩は、『愛する歌』第2集に収められている。さらっと明るく歌うことによって、かえて詩の味わいが深まる。

「ロマンチストの豚」

これも最初期の作品。ユーモラスな中にそこはかかないペースが感じられる。曲はあくまで明るくコミカル。遊び心をもって、表情豊かに。

「きんいろの太陽がもえる朝に」

しっとりとした曲が多い中で、歌うと必ず元気のである、はつらつとした曲。メロディに跳躍が多いが、ポルタメントがかからないよう気をつけて。

「ユレル」

シンプルなこの曲集のなかでも、とりわけあっさりした味わいの作品だが、さわやかな2声のハーモニーを楽しんでいただけたと思う。

「さびしいカシの木」

『愛する歌』には好きな詩がたくさんあるが、とりわけ気に入っている詩。特に第3節でさびしいカシの木が年をとり、ほほえみながら立っているシーンには胸を打たれる。しみじみとした内容を際立たせるためにメロディはあくまで明るい雰囲気にとどめた。

1995年10月 木下牧子

(女声・同声合唱による10のメルヘン「愛する歌」より抜粋して転載)

II 女声合唱で歌うポップス



「瑠璃色の地球」

1986年に発売された松田聖子のアルバム『SUPREME』に収録された楽曲。優しく包み込むような美しいメロディと、希望に満ち溢れた歌詞が魅力。世界・地球・銀河とスケールの大きな愛が心に響く作品である。

「雨のち晴レルヤ」

NHK連続ドラマ小説『ごちそうさん(2013年9月～2014年3月)』の主題歌。ゆずの楽曲であるが、篠笛奏者佐藤和哉作曲の『さくら色のワルツ』がモチーフ(原曲)になっている。

「糸」

1992年中島みゆきの楽曲で、もともとは結婚する知人のために作られた曲である。1998年にドラマのエンディング曲として使用されるまではあまり知られていなかったが、その後数多くのアーティストによってカバーされ、今や結婚式の定番ソングとなっている。

「時代」

1975年にリリースされた中島みゆきの2枚目のシングル曲で、40年の歳月を超えて歌われる名曲である。歌詞の中には、移ろいゆく人生の流れを感じさせるようなキーワードが散りばめられ、壮大で力強い人生ソングである。本日は豊中混声合唱団の小泉徹也氏が ♪(あい)のために編曲された女声合唱版を演奏します。

Ⅲ 混声合唱、ピアノ、ヴァイオリンのための「大地と海と人のうた」

この歌は、2011年3月11日の東日本大震災を受けて、約2年半の歳月をかけて完成した作品です。あの日、東京で壮絶な揺れを体験した私は、さらに甚大な被害を被っていた東北の、テレビに映るその未曾有の光景を前に、ただ立ちすくんでいました。それからの2年間は、音楽に何が出来るのか、自分が作曲をすることの意味や自分の音楽の意義といった、作曲家としての原点を、悶々と問い直す日々を送っていました。

そのような中で、ある日、「あの日までの私は～」という旋律が、言葉と一体になってスッと浮かんできました。その後、一気に曲が出来上がったものの、歌詞はまだ未完成な状態でした。

福島や岩手にボランティアにも行き、実際に自分の目で見ること、言葉で言い尽くせない沢山のものを感受しました。被災された方々からは「忘れられることが怖い」という言葉を多数伺い、自分の無力を痛感し、へこたれそうにもなりましたが、それでもなんとか「よし、あの歌をきちんとした作品にしよう」と決心したのです。

それからは、叙情的に寄り添いながら、かつ叙事的な内容となるように、そして未来への願いと意志とを同時に持ち合わせられる歌となるように、何度も推敲を重ねていきました。

被災していない私が、このような歌を作ってよいのかという葛藤はずっとありましたが、しかし、大震災の爪痕はまだ終息していません。皆さんに、この歌を一つのメッセージとして受け取って頂けたら、そして広く歌い継いで頂けましたら、何よりの幸いです。

2015年10月 山中千佳子
(混声合唱のための「大地と海と人のうた」より抜粋して転載)

Ⅳ 女声合唱、ピアノ、ヴァイオリンのための「花、いっぱい」

曲は、一面の菜の花畑から始まります。

春の浮き立つような明るさの、あたり一面のきいろ…。

その中に見え隠れする、光と影と様々な予感。

軽やかなリズムに乗ってどこまでも広がる「いちめんのなのはな」はやがて、紆余曲折を経て終曲の黄金の日だまりとなって天へ立ち昇ってゆく…、そんな構成を持った組曲です。

音楽というのは素敵な魔法のようなものだと私は信じているのです。もう少し別の言葉で言い換えたなら、技術の力で人をファンタジーに誘うこととでもいいでしょうか。

この曲に触れて下さった方をほんのひととき、秘密の花畑にご招待できればいいな…と思いながら書きました。あたたかな春の陽だまりをたくさん咲かせていただけたらと願っています。

2011年11月 魚路恭子
(女声合唱とピアノのための「花、いっぱい」より抜粋して転載)

Profile. Member



指揮者

西岡茂樹
(にしおかしげき)

1955年兵庫県生まれ。合唱指揮を田中信昭、須賀敬一の両氏に師事。

高校より合唱と指揮を始め、1979年には大阪の老舗合唱団である豊中混声合唱団に入団、1989年より常任指揮者を務めている。

指揮活動は多岐に亘るが、その最大の関心は、『世界に誇ることができる日本固有の合唱芸術の創造』にあり、現代日本の創作家の意欲的な作品を、委嘱初演を含めて、とりあげ続けている。

これまでに、池辺晋一郎、一柳慧、伊藤康英、魚路恭子、木下牧子、鈴木英明、高田三郎、千原英喜[3曲]、寺嶋陸也[5曲]、徳山美奈子[2曲]、新実徳英、信長貴富、萩京子[6曲]、松下耕、三善晃[4曲]、矢田部宏、山中千佳子[2曲]、山岸徹（五十音順）の諸氏等への委嘱・初演を成功させている。

さらに、2001年には豊混の支援を受け、次世代の合唱人の育成のために豊中少年少女合唱団を創設、その必然的結果として生まれた両団のコラボレーションによる「芸術作品としての“大人と子どもが共に歌う合唱”」は、新しい潮流として大きな注目を集めている。現在、豊中混声合唱団、豊中少年少女合唱団、女声合唱団あい（山口県）、女声合唱団Stella（三田市）等の指揮者を務める他、高校合唱部・大学合唱団・一般団体への客演指揮、各種合唱コンクールの審査員、合唱講習会の講師などを務める機会も多い。

関西合唱連盟理事、大阪府合唱連盟副理事長、宝塚国際室内合唱コンクール委員会常任理事、21世紀の合唱を考える会「音楽樹」会員、日本合唱指揮者協会会員、奈良学園大学名誉教授。

ホームページ <https://www.shigekinishioka.com/>



ピアニスト

山城麻衣
(やましろまい)

山口県防府市出身。

山口大学教育学部音楽教育選修卒業。

同大学院教育学研究科音楽教育専修修了。

第32回防府市芸術演奏会。

第37回山口県芸術演奏会出演。

2009年「歌とピアノの夕べ」、2013年「音の輪～アンサンブルコンサート～」開催。

防府音楽祭ほうふニューイヤーコンサートにピアニストとして参加。

現在、山口学芸大学教育学部非常勤講師。野田学園中学校非常勤講師。ピアノ講師として後進の指導を行う。また合唱伴奏、室内楽等、演奏活動を行なっている。

藤尾尚子、山本ゆかり、成川ひとみの各氏に師事。



特別ゲスト 作曲家

山中千佳子
(やまなかちかこ)

三重県生まれ、岡山県出身。東京藝術大学音楽学部作曲科を首席卒業。同大学大学院音楽研究科作曲専攻修士課程修了。第74回日本音楽コンクール作曲部門入選。武満徹作曲賞第3位受賞。ルトスワフスキ生誕100周年記念国際作曲コンクールにて唯一のアジア人として佳作受賞。ジュネーヴ国際音楽コンクール作曲部門にて、日本人初となる二つの特別賞《Prix du public》と《Prix "Jeune public"》をダブル受賞。

2015年、「大地と海と人のうた」によって出版デビュー。2016年、同声合唱とオーケストラのための「はじまりの朝に」が、山田和樹氏の指揮と300名のジュニア合唱団・オーケストラによって初演され大好評を博す。

2019年、2020年と続けて東京オペラシティ文化財団のB→C公演にて委嘱作曲家として作品を発表。主要作品は独奏曲からオーケストラ作品まで幅広く、自身が作詞も手がけた合唱作品なども多数出版されている。



ヴァイオリン
内山 優子
(うちやまゆうこ)

山口県生まれ。桐朋女子高等学校音楽科を卒業後、渡英。ギルドホール音楽院卒業、コンサート・リサイタル・ディプロマを受賞。2001年より渡米し、クリーブランド音楽院修士課程修了、文化庁在外研修生としてボストン、ニューイングランド音楽院にてさらに研鑽を積む。ドイツ、イフラ・ニーマン国際ヴァイオリン・コンクール2位、ハットフィールド音楽祭コンクール総合優勝、ワシントン国際弦楽器コンクール2位入賞。2005年から7年間、米国ピッツバーグ交響楽団のヴァイオリニストとして、北米を中心にヨーロッパ各地でも演奏。

帰国後、三重を拠点にソロ、室内楽、オーケストラの演奏活動と共に、後進の指導にあたっている。

きたる9/16(土)の周南フィル定期演奏会にはソリストとして招かれている。

周南フィルハーモニー管弦楽団 第18回定期演奏会

2023.9.16(土) 周南市文化会館大ホール

曲目/◎ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品61

ヴァイオリン 内山優子

◎モーツァルト：交響曲第5番 変ロ長調 K.22 ◎ベートーヴェン：交響曲第6番 へ長調 作品68「田園」

「大地と海と人のうた」を歌う会

女声合唱団 ♪(あい) は、団創立以来、女声合唱団でありながら演奏会に必ず混声合唱のステージを組んでいる。その年、混声で演奏する曲目をとって「…を歌う会」として、男声群、女声群を募集している。

地元山口県の他、福岡市、広島市、呉市などからの合唱団や個人有志の協力で、一度も途切れることなく混声合唱のステージを続けている。

♪(あい)とハモろう会

「楽譜を読むのは難しいし…」 「忙しくて時間がないし…」 いろいろな事情があっても「あいと楽しく歌いたい!」という方々が、本日はポップス4曲をいっしょに歌います。さあ、♪(あい) と楽しくハモりましょう!

SOPRANO ALTO

清瀬由美子	藤井 幸子	佐藤 美樹	渡辺 悦子	加藤 莉加	中村資壽子
西岡 恵子	久保里瑛子	柳 京美	中野 麻美	横田 美樹	野村 文子
大谷 知子	年光 久美	賀藤 由夏	安野 洋子	川原貴美子	野村 聡美
西村 規子	渡辺 泰子	武田 佳子	東 洋子	岡本紀代美	藤井 郁子
山平 増美	河野 智美	大草麻里子	春名ともえ	佐野 環	

「大地と海と人のうた」を歌う会

三藤 茂治	山本 亮	砂川 則和	上田 雅紀	辻 猛夫	川畑 紀史
井原 一夫	藤岡健太郎	佐々木一隆	松尾 寿人	河野 智晴	大石竜太郎
上西 快征					

♪(あい)とハモろう会

刀禰 寛子	原田 久子	石田 京子	堀 倫子
-------	-------	-------	------

表紙の絵 吉岡 里笑
ステージ花 中村資壽子

この度の演奏会の為に、企業、法人、店舗、個人の皆様より協賛いただきました。
心より、感謝申し上げます。

明石整形外科医院	椎木内科循環器科	美容室ヘアークラフト
あんしんネット山口(株)	(株)シティーケーブル周南	(有)ファミリー
ヴァイオリニスト 内山優子	清水歯科医院	ふじい歯科クリニック
器と暮らし『栞』	周南市民劇場	防長建材(株)
a.c.two bees	(有)周陽ガーデン	ホテル青山
エスプリ 1	(医)真和会 松村医院	まどの会
(有)オートテックケン	税理士法人スバル合同会計	三丘文庫&三丘パン研究会
お花のsona	たお工務店	もみじや
梨・ぶどう狩り かいたファーム	田口ピアノ工房	(有)山本モータース
ガーデンカフェ日日	徳山総合ビジネス専門学校	医療法人・社会福祉法人 緑山会
亀屋薬局	年光教材販売有限会社	藤井 英雄
韓国料理 ヘバラギ	日本ツーリストクラブ(株)	石田 龍太郎
kishi studio	野村眼科	上田 哲史
下松市吹奏楽団	野村コンタクトL.(有)	金近 恵美
香津医院	ハヤシ電器	兼安 和子
こやま歯科医院	(株)パレット	野村 卓史
佐藤医院	PH カフェ (piano&coffee)	山田 美和
(有)山興地所	美容カイロプラクティック花陽	吉川 富子

女声合唱団 あい 団員を募集しています。

いつでもどうぞお気軽にお越し下さい。
お待ちしております。



練習日 毎週火曜日 PM 7:30~ 9:30
毎週木曜日 AM 10:00~12:00
練習場所 徳山カトリック教会 (センター2階)

ホームページ <http://www.ccsnet.ne.jp/~nmrfmk/>
連絡先 野村 0834-32-3422

